

各 位

会社名 オンキヨー株式会社
 (URL <http://www.jp.onkyo.com/>)
 代表者名 取締役社長 大舘 直人
 (JASDAQ・コード 6729)
 問合せ先 取締役執行役員 小関 雅富
 (TEL. 072-831-8001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 11 月 26 日の中間決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期 連結業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)
 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	46,000	500	300
今回修正予想(B)	44,400	360	310
増減額(B-A)	1,600	140	10
増減率(%)	3.4	28.0	3.3
前期(平成 16 年 3 月期)実績	44,870	2,237	1,268

2. 平成 17 年 3 月期 単独業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)
 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	38,000	100	60
今回修正予想(B)	39,100	680	530
増減額(B-A)	1,100	580	470
増減率(%)	2.8	580.0	783.3
前期(平成 16 年 3 月期)実績	38,093	1,215	600

3. 修正の理由

当期の連結売上高は前回発表を3.4%下回るほぼ前期並みの見通しとなりましたが、単独売上高は前回発表を2.8%上回り対前年で2.6%の増収となる予定です。これは日本市場がほぼ予想通り、前期並みの売上高を達成することができたのに対し、対前期で増収を見込んでいた米国市場がドルベースで、ほぼ前期並みにとどまった事によるものであります。

一方、連結経常利益は原材料価格の高騰等による売上総利益率の低下などにより、前回発表を下回る見通しとなりましたが、特別利益や税効果などの影響で、当期純利益は前回発表並みの金額を達成できる見通しとなりました。

また単独経常利益および当期純利益は、子会社からの受取配当金及び税効果により、前回発表を上回る見通しとなっております。なお一株当り配当金は期初の公表通り5円を予定いたしております。

以 上